

AI時代に考える

「伝わるスライド」作成術

AI × PowerPoint × Design

Speaker



倉敷中央病院 消化器外科医長
京都大学消化管外科 客員研究員

北野 翔一 先生

消化器外科専門医、内視鏡外科技術認定医。若手医師や医学生向けにスライド作成セミナーなどを開催。iPadを使ったメディカルイラスト作成にも取り組み「内視鏡外科学会イラストコンテスト」入選など。

2026

11/13 **金**

19:00-20:00

開催方法

オンライン (Zoom)
京都大学第2臨床研究棟8階セミナー室

参加費

無料

Presented by



京都大学
KYOTO UNIVERSITY



医学書院

高価な医学書・専門誌を無料会員登録で試し読みできる『医学書院UNITAS (ユニタス)』に関して、「第5回限定の新たな特典」を本セミナー当日参加者にプレゼント!

スライド作成にAIを活用したいけど、どうしても「AIが作ったそれっぽい資料」になりがちではありませんか。ツールがどれだけ進化しても、「伝わるスライド」の原則は変わりません。大切なことは、最新のAIを活用しながらも、最後は「人が伝える」スライドに仕上げることです。AIを「使える人」から、AIで「伝える人」へ。あなたのスライド作成術をアップデートします。

こんな方におすすめ

- ✓ いかにもAIっぽいスライドにはしたくない…
- ✓ AIで作った資料をどう直せばよいかわからない…
- ✓ 垢抜けたデザインのスライドを作りたい…
- ✓ スライド資料をもっと見やすくしたい…

セミナー内容

- ・「AI時代」のスライド資料作成術とは
- ・「伝わるスライド」の普遍的な原則とは
- ・スライド資料における「デザインの本質」とは
- ・学会スライドやポスター発表への応用

KUCCIE

主催：京都大学消化管外科 / 京都がん・消化器疾患ネットワーク(KUCCIE)

共催：株式会社医学書院

後援：京都大学外科交流センター

(問い合わせ) <https://gisurg.kuhp.kyoto-u.ac.jp/toiawase/>

お申し込みは
こちらから!

(事前申し込み制)

